



令和5年度

仁比山っ子

仁比山小学校 学校だより
第26号 令和5年 4月11日

文責 校長 秋吉 洋志

令和5年度スタート



仁比山小には目指す子供の姿が、「仁比山のよいこ」として明確に示されています。

始業式でも「仁比山のよいこ」について話しましたが、多くの子供たちが暗唱できるなど、浸透しているように感じました。ご家庭の皆様の中でも覚えていらっしゃる方がおられるようで、嬉しく思います。

仁比山小学校の目指す方向性として不易の部分だと考えています。ご家庭でも「仁比山のよいこ」についてお子様の取り組み状況について話題にいただけたら幸いです。よろしくお願いします。

は	にこにこ笑顔で	あいさつする子
い	一生懸命 無言で	そうじをする子
や	やさしさいっぱい	なかよくする子
ま	まじめにこつこつ	勉強する子
こ	心と体をきたえ	進んで運動する子

「仁比山のよいこ」(めざす児童像)はいつから？

現在定着している「仁比山のよいこ」ですが、いつ頃に設定されたものか、ふと疑問に思いました。以前、私が本校に勤務したとき（平成9～14年度）にもあったような記憶がかすかにあります。会議で検討した記憶も…。そこで校長室に残されている冊子類をひもといてみました。

明確に活字として残っているものは、平成10年度（1998）が初出のようです。ただし、文言が今とは違います。翌年の平成11年度には現在のものとかかなり近くなります。ただし、「こ」で始まるめあてはまだ設定されていないようです。

さらに時代は進んで平成22年。今と同じ仁比山のよい子が定められたようです。

平成10年度版

(に)	にこにこ笑顔	あいさつする子
(い)	いやな顔せず	そうじをする子
(や)	やさしさいっぱい	仲よくする子
(ま)	まけないぞ	あきらめないぞと 勉強する子

平成11年度版

(に)	にこにこ笑顔で	あいさつする子
(い)	いっしょうけんめい	掃除する子
(や)	やさしさいっぱい	仲よくする子
(ま)	まじめにこつこつ	勉強する子

年度はじめ 特に頑張ってほしいことは… 自分から先に言うあいさつです

「おはようございます！」という朝のあいさつは嬉しいものです。元気をもらっているような気分になります。

さわやかなあいさつができる子供たちですが、昨年の1年間で元気もよくなってきたように感じます。ただ、今のところ教職員から先にあいさつをして、子供たちが応えてあいさつをしているパターンが多いように見受けられます。

今年はさらにレベルアップをめざして、「自分から」ということが定着したらすばらしいです。このことは始業式で呼びかけました。

少しずつ、自発的なあいさつの輪が広がり、ますます素晴らしい仁比山小学校になっていくことを願っています。

